

## 不祥事根絶および学校安全確保に向けた本校の取組について

本校教職員は、学校教育に携わる者としての高い倫理観とコンプライアンス意識を持ち、日々の教育活動に専心しています。私たちは、互いに信頼し、誇りを持って教育に取り組む集団であり続けるため、不祥事の未然防止に加え、外部からの脅威に対する「学校安全」の徹底に努めます。

以下の項目について共通認識を持ち、全教職員が責任ある行動を徹底します。

### 1. 生徒の安全確保と適切な指導

#### ・指導体制の透明化

生徒への指導等は個室で1対1にならないよう、複数名で対応するか、場所・時間を他の教員と共有する。

#### ・ハラスメント防止

相手の立場に立った言動を常に心がけ、威圧的・不適切な表現を排除する。

#### ・私的接触の禁止

電話、メール、SNS等を用いた生徒との私的なやりとりを厳禁し、公私の区別を明確にする。

#### ・車両搬送の制限

緊急時を除き、生徒を自家用車に同乗させない。

### 2. 外部侵入者対策と校内防犯

#### ・不審者の侵入防止

門扉の施錠管理を徹底し、来校者には受付および来校者証の着用を求める。不審者を発見した際は、直ちに複数名で対応し、管理職へ報告する。

#### ・死角の解消

校内物品の整理整頓により視認性を高め、死角を作らない環境を維持する。

#### ・盗撮・無断投稿への警戒

外部侵入者による盗撮や、学校内での様子をSNSへ無断投稿されるリスクを認識する。トイレ、更衣室、部室等の死角となる場所の巡回・安全点検を定期的に行う。

#### ・施設整備

破損箇所は速やかに修繕し、防犯カメラや防犯灯等の防犯設備が正常に作動するか確認を行う。

### 3. 情報管理とプライバシー保護

#### ・情報の秘匿

職務上知り得た個人情報や機密情報は、外部（SNS等を含む）へ絶対に漏らさない。

#### ・持ち出し制限

情報資産の持ち出しは原則禁止とし、やむを得ない場合は管理職の許可を得て台帳に記入する。帰宅途中の紛失・盗難には細心の注意を払う。

#### ・外部発信の統制

ホームページ更新やメール配信は、管理職の許可を得た上で、複数名で内容を点検する。一斉送信時はBCCを徹底する。

#### ・整理整頓の徹底

執務室内の不要物を排除し、テスト答案等の重要書類は必ず定められた場所に保管・施錠する。

### 4. 適正な会計処理と公金管理

#### ・複数チェック

全ての会計処理において複数名で確認し、必ず管理職の承認を得る。

#### ・厳格な保管

現金を個人で管理することを厳禁し、金庫等で適切に保管する。

#### ・定期検査

年4回、管理職による会計検査を実施し、適正な処理を担保する。

## 5. 交通安全と社会的責任

### ・飲酒運転の根絶

飲酒を伴う会合では、公共交通機関や家族の送迎を利用し、運転者には絶対に酒を勧めない。

### ・安全運転の励行

スピード超過、ながら運転、前方不注意等の習慣を見直し、常に余裕を持った運転を心がける。

### ・事故時の対応

万が一事故を起こした場合は、警察への通報と適切な救護措置を行い、速やかに管理職へ報告する。

## 6. 資質向上と自己点検

### ・校内研修の充実

「One IBARAKI」等の資料を活用したコンプライアンス研修を定期的実施する。

### ・セルフチェック

全教職員が年1回「不祥事防止のためのチェックリスト」による自己点検を行い、自身の意識を常にアップデートする。